

## 地域住民の視点からの ICT インフラの有効活用調査について

### 1. 調査目的

能登地域の ICT インフラ活用において、能登半島 3 市 4 町連携による映像コンテンツ制作及び配信が有用であることの検討資料とすることを目的として、能登地域に特徴的な行事、産業、生活状況等を取材し、映像として記録する。

取材対象は、地域に定着した住民が発信したい行事等を主眼とするもの、いわゆる「よそ者・最近の若者」が知りたい行事等を主眼としたものを 3~4 件選定する。

### 2. 調査概要

①メンバー：金沢星稜大学 澤信俊ゼミの学生 6 名

期間：9 月 21 日（日）～22 日（月）

対象：七尾市能登島日出ヶ島 民宿「日の出荘」

内容：作陶・案山子窯、日出ヶ島集落調査、天草採集、ところてん製造など

選定ポイント：能登島内でスポットが当てられていないこと。金沢から近距離にあるため地域として衰退する可能性は低いが、将来、能登島らしさを活かした街づくり（自転車で 1 周できるサイクリングロードの整備など）の余地がある。

②メンバー：金沢星稜大学 澤信俊ゼミの学生 7 名

期間：10 月 3 日（金）～10 月 5 日（日）

対象：珠洲市狼煙町 農家民宿「大坪」

内容：狼煙町内集落調査、「岬自然遊歩道歩こう会」行事参加、たこすかし体験、珠洲市内地域資源・集落の調査活動など

選定ポイント：能登地域のなかでも最北端の過疎地であること。集落内の民家を民宿として活用することで、大型旅館とは異なるメリット（設備投資が不要、長期滞在可能、安価など）をアピールできる。また、ケーブルインフラやインターネットを活用し、地域外へ積極的な情報発信を行うことで、地域資源を活かした雇用が創出される可能性が大きい。

※いずれも、地域の生活状況を主眼に選定を行った。

### ■ 調査風景



3. 学生の自主制作ビデオ (7 作品)

七尾市能登島	珠洲市狼煙町
 <p data-bbox="325 689 655 728">『ぷらり・のとじまの旅』</p>	 <p data-bbox="991 689 1203 728">『透きとおる海』</p>
 <p data-bbox="368 1137 612 1176">『のとじま発見記』</p>	 <p data-bbox="975 1137 1219 1176">『珠洲の旅 2008』</p>
 <p data-bbox="325 1585 655 1624">『よそ者 能登島体験記』</p>	 <p data-bbox="948 1585 1246 1624">『よそ者 珠洲体験記』</p>
	 <p data-bbox="903 2022 1294 2060">『珠洲のお父さんお母さんへ』</p>

## 《地域メディアコンテンツ》

### 【目標】

### 【期待される効果】

- |                                 |   |   |
|---------------------------------|---|---|
| ① 住民のコンテンツづくりへの参加               | ⇒ | メディアリテラシーの涵養                                      |
| ② コンテンツ制作・流通への参加                | ⇒ | 地域コミュニティの再発見                                      |
| ③ ケーブルテレビ事業者・地上ローカル放送・地方公共団体の連携 | ⇒ | 県内基幹通信網の整備  |
| ④ 異メディア間の相互補完                   | ⇒ | インターネットとケーブルテレビ                                   |
| ⑤ 地域メディアコンテンツ事業者間の連携            | ⇒ | 多様な地域情報需要に対応した地域コンテンツの強化、自主制作率の向上と市場の深耕・拡大、経営力の向上 |
| ⑥ 地域住民のマンパワーの活用                 | ⇒ | 「住民ディレクター」<br>(熊本県人吉球磨地域)                         |

#### 4. 有用性の検討

「3」に示す地域住民との直接の触れあいを記録した金沢星稜大学・澤ゼミ学生のビデオ素材を、住民等の手作りの番組としていわゆるパブリック アクセス チャンネルの可能性をさぐるため、「お試し」で各CATVで放映し、その有用性・問題点について検証する。

##### (1) 放映する番組

「3」に示す自主制作ビデオのうち、『珠洲のお父さんお母さんへ』を除く6作品を各CATVで選定し、澤教授のインタビュー映像等を交えながら放映する。

##### (2) 放映時期

七尾市	平成21年1月22日～
輪島市	平成21年2月9日以降
珠洲市	平成21年2月2日～
志賀町	平成21年2月1日～
中能登町	平成21年2月中旬
穴水町	—
能登町	平成21年2月9日～

##### (3) 視聴者の意見とりまとめ

- ・各市町の視聴者に対してアンケート調査を実施する。(別添1参照)
- ・収集したアンケートは2月20日(金)までに事務局に提出する。

##### (4) 学生(金沢星稜大学)の意見とりまとめ

- ・金沢星稜大学の学生に対し、自主制作ビデオを鑑賞の上、地域メディアコンテンツに関するアンケート調査を実施し、調査結果をとりまとめる。(別添2参照)

##### (5) ケーブルテレビ局担当者の意見とりまとめ

- ・各ケーブルテレビ局担当者に対し、自主制作ビデオを自局の自主放送枠で放映すること(パブリックアクセスチャンネル)についての意見を収集し、調査結果をとりまとめる。

##### (6) 有用性・問題点等の検証

視聴者及びケーブルテレビ局担当者からの意見をとりまとめ、パブリック アクセス チャンネルの可能性・有用性に関する検証を行い、最終報告書に掲載するものとする。

## 地域住民との直接のふれあいを記録した学生製作映像に関する視聴者アンケート

能登地区ではケーブルテレビの整備が進み、平成 21 年 4 月には、ほぼ全地域で視聴が可能になります。こうした中、昨年は自主番組の充実を図る方策を検討・検証するため、七尾市、輪島市、珠洲市、中能登町、志賀町、穴水町及び能登町が共同制作した広域情報番組「能登半島ヘッドライン」を 8 月 11 日から 24 日まで放送しました。

今回は、金沢星稜大学・澤ゼミ学生が製作した「地域住民との直接のふれあいを記録した映像作品」を試験放送しますので、アンケートにご協力をお願いいたします。

なお、回答については、番号を選択して□に記入して下さい。

### 1 作品の感想をお聞かせ下さい。

- ① おもしろかった。 →問 2 へ  
② おもしろくなかった。 →問 3 へ

### 2 おもしろかった理由を教えてください。

- ① 身近な人たちとの交流が描かれて、親近感が持てた。  
② 学生たちの気持ちが素直に伝わってきた。  
③ 作品の作り方が上手だった。  
④ その他 ( )

### 3 おもしろくなかった理由を教えてください。

- ① 映像が見づらい。  
② 声が聞き取りづらい。  
③ その他 ( )

### 4 この作品のように、番組制作のプロではないアマチュア（学生）が作成した地域の番組をCATVで放送することをどう思いますか。

- ① よいと思う。  
② よいとは思わない。 →問 5 へ

### 5 よいと思わない理由を教えてください。

- ① CATVで放送する番組ではない。  
② 興味がない。  
③ その他 ( )

### 6 その他「金沢星稜大学・澤ゼミ学生製作映像」について、ご感想・ご意見があれば、お聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。

## 地域メディアコンテンツに関するアンケート

平成 21 年 1 月実施

(該当する番号を○で囲んでください)

1. あなたの属性について  
① 男      ② 女      年齢 (      歳)
  
2. 住まいについて (該当番号を○で囲む)  
① 家族と同居      ② 家族と別居      ③ その他
  
3. 現在の住まいでは、ケーブルテレビ加入契約をしていますか  
① 契約していない      ② 契約している      ③ 今後契約を考えている      ④ 今後も加入しない
  
4. あなたはインターネットを利用していますか  
① ケーブルテレビ事業者と契約利用している      ② その他の方法で利用している
  
5. あなたはケーブルテレビを視聴することがありますか  
① 毎日      ② 時々      ③ 好きな番組があるとき      ④ ほとんど見ない
  
6. 今日の学生が制作したビデオ作品を視聴して、どのような感想を持ちましたか (複数回答可)  
① 自分も制作して、ケーブルテレビで流してみたいと思った  
② ケーブルテレビ事業者は、もっと視聴者参加番組を制作すべきだと思った  
③ 視聴者参加型の番組制作のチャンスがあれば、自分も参加したいと思った  
④ 映像や内容が素人すぎて、興味をもてなかった  
⑤ 映像や内容が素人らしくて、おもしろいと思った  
⑥ 自分ならば、もっと視聴者が関心をもてる作品を作ることができると思った  
⑦ プロが制作したものよりも興味をもてた  
⑧ 自分の住んでいる地域の情報が発信でき、住民が情報を共有し合う手段として有効だと思った  
⑨ このような情報発信のチャンスが増え、ケーブルテレビがもっと身近になると良いと思った  
⑩ ケーブルテレビを活用して、もっと地域のことを知りたいと思った
  
7. 今日の学生が制作したビデオ作品を視聴して、気づいたことを記入してください